

特集 食べる力を支える 認知症ケア

特集にあたって

田中志子 大誠会 内田病院

ケア・食支援のための認知症の基本知識

山口晴保 群馬大学

認知症の「食べる」場面を支えるケアの実践

内田陽子 群馬大学

認知症の方の「食べる」につなげる関係づくりとコミュニケーション

黒木勝紀 大誠会 内田病院

認知症ケアのための薬の知識

天白宗和 国立長寿医療研究センター

認知症ケアのための摂食嚥下障害・言語障害の知識

阿部 学 ぐるんとびー訪問看護ステーション

在宅における認知症患者への食支援の実践

高崎美幸 聖徳大学

■ 編集委員

上原秀一郎 日本大学

黒谷佳代 昭和女子大学

澤田実佳 東京大病院

高田健人 十文字学園女子大学

古田雅 東邦大学医療センター大森病院

馬淵卓 東京科学大学

■ 編集協力者

北島幸枝 東京医療保健大学

嶋津さゆり 熊本リハビリテーション病院

志水晃介 大阪医科薬科大学病院

土井悦子 虎の門病院

中原さおり 鈴鹿医療科学大学

今後の特集予定

9月臨時増刊号

未病と栄養

11月号 リハビリテーション栄養 3.0

—新時代の包括的・個別的アプローチ

12月号 食生活指導に活かす睡眠の最新情報 —健康づくりのための睡眠ガイドに学ぶ

1月号 食環境整備の最前線 —自然に健康になれる社会の実現に向けて

2月号 多職種でみる！ミールラウンド実践ガイド

編集後記

経済財政運営と改革の基本方針2026(骨太方針2026)では、産業政策や外交政策とならび、「全世代型社会保障の構築」が重要な柱として掲げられています。なかでも、Well-being向上と健康寿命延伸の実現に向けた「攻めの予防医療」の取り組みとして、「栄養・食生活を含む健康リテラシーの向上」が筆頭にあげられており、栄養専門職に寄せられる期待の大きさがうかがえます。また、医療・介護・福祉の体制整備にあたっては、DXやAX(AIトランスフォーメーション)の推進が示されており、今後、栄養分野でもデジタルヘルスが普及していくことが期待されます。本号の巻頭カラーでは、「管理栄養士のためのデジタルヘルス入門」の第1回を掲載しています。デジタルヘルスの現状と可能性について理解を深める機会として、ぜひ一読ください。(白井)

ご投稿について

本誌では読者の皆様からの投稿を歓迎いたします。原稿は①原著論文、②報告(活動・実践・症例など)の2種類を受け付けます。なお、市販製品の開発・試験・治験にかかわる投稿については掲載料を申し受けます。詳しい執筆要項や投稿方法などは弊社ウェブサイトの「臨床栄養」のページにある投稿規定をご覧ください。

本誌の購読について

■ 定期購読のおすすめ

- ・最寄りの書店に「定期購読」をお申し込みください。欠号のおそれがなく、確実にお求めいただけます。
- ・便利な前金一括払いでの年間購読もおすすめます。前金一括払いの購入の場合は下記の方法でお申し込みください。
- (1)小社特約店(書店)へお申し込みください。
特約店一覧 <https://www.ishiyaku.co.jp/tokuyaku.aspx>
- (2)富士山マガジンサービス(<https://fujisan.co.jp>)へお申し込みください。希望する雑誌名で検索してください。

読者アンケートについて

小誌へのご意見やご感想、ご要望などを下記QRコードよりお送りください。JCNパズルの正解者から抽選で図書カードを呈呈させていただきます。



臨床栄養 The Japanese Journal of Clinical Nutrition

2026年9月号

第149巻・第3号/通巻1023号

2026年8月25日印刷 2026年9月1日発行

定価2,090円(本体1,900円+税10%)

編集発行人/白石泰夫

発行所/医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1丁目7番10号

電話 編集 (03)5395-7625(直)・販売7616(代)

表紙デザイン/山影麻奈 表紙イラスト/山里美紀子
デザイナー/杉山光章、(株)アクティナワークス、(株)明昌堂、クニメディア(株)
印刷所/壮光舎印刷(株) 製本所/榎本製本(株)

URL: <https://www.ishiyaku.co.jp/>

E-mail: jcn@ishiyaku.co.jp (編集部),
m-sales@ishiyaku.co.jp (販売)

本誌の複製権・翻訳権・翻案権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)・口述権は、医歯薬出版(株)が保有します。本誌を無断で複製する行為(コピー、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」などの著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。また私的使用に該当する場合であっても、請負業者等の第三者に依頼し上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌をコピーやスキャン等により複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail:info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。